

# 都政新報

発行所 都政新報社  
 〒160-0023 東京都新宿区  
 西新宿7-23-1 T Sビル  
 (総務・読者) 03-5330-8781  
 (企画広告) 03-5330-8784  
 (編集) 03-5330-8786  
 (出版) 03-5330-8788  
 (ファクス) 03-5330-8808  
 購読料 月1,730円(税込)  
 毎週火・金曜日発行  
 ただし、祝日は休刊  
 ©都政新報社 2017

## 都議選

# 小池新党が第1党



投票終了直後、当確が出た候補者の名前に緑色の花をつける小池代表=2日、午後8時過ぎ

# 自民大敗 23議席に

号外

詳しくは4日付の都政新報で

都議選が2日に投票開票され、小池知事が代表を務める都民ファーストの会が49議席を確保し、第1党に躍進した。公明党などと合わせた知事の支持勢力は過半数を超える79議席となり、改選後は都政を安定的に進められる体制が整った。また、今回は11カ月間の小池都政の評価が争点となり、都民ファーストが圧勝したことから一定の信任を得る結果となった。投票率は前回と比べて7・78ポイント上昇の51・28%だった。

都民ファーストの会は公認候補50人を擁立し、島部を除く49人が当選した。中でも小池知事が「都議会のドン」と批判した自民党の内田茂都議の地元・千代田区では、都民ファーストの候補が圧勝した。小池代表は「ドンによる一元代表制を替え、二元代表制にしていくルールが敷かれた」と笑顔で語った。

自民党は60人を擁立したが、当選は23人にとどまり、過去最低だった09年選挙の議席数38を大幅に下回った。都議会議長の川井重勇氏や都議会自民幹事長の高木啓氏、同政調会長の崎山知尚氏ら幹部が相次いで落選し、歴史的な敗北となった。1人

区などで公明党の選挙協力を得られなかった上、加計学園問題に加え、閣僚の問題発言、同党都連幹部の閣内金疑惑などが悪影響した。都連会長の下村博文氏は、3日の臨時役員会で会長を辞任する考えを示した。

公明党は23人を公認し、28年連続で全員当選を果たした。世論調査では、告示後も落選者が出るとの結果もあつたが、支援組織の票を確実に固めた。同党と熾烈な争いを展開した共産党は反自民の受け皿となり、北多摩3などの議席を奪取。現有議席よりも2議席増やして19議席を確保した。民進党は5人が議席を死守した。生活者ネットは北多摩第2で1議席を確保。日本維新の会も現有の1議席を守った。

今後は7月下旬に各会派の代表が集まる「世話人協議会」が開かれ、正副議長決める臨時会の日程を固めることになる。

都政新報購読  
お申し込みは  
03-5330-8781